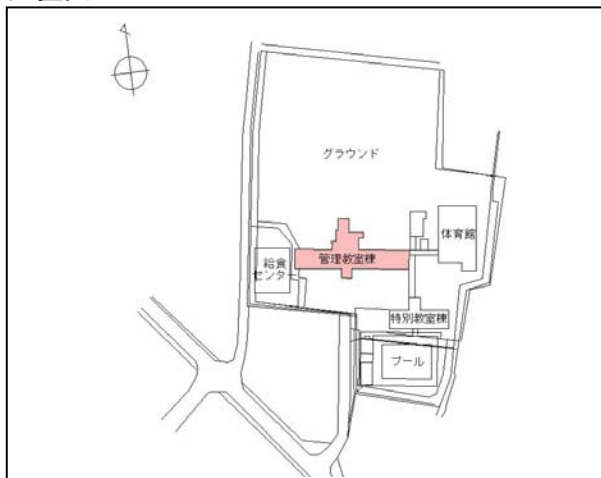


## ■配置図



## ■敷地全景



## ■補強前



## ■補強後



## ●施設の状況

浦安小学校の管理教室棟は、昭和41年に建設された。耐震補強工事は、平成12年7月から同年12月までの約6ヶ月を要した。また、この耐震補強設計工事は、琴浦町及び鳥取県下においても初期の事例であり、慎重に計画された。

## ●耐震補強工法の概要

本建物の耐震補強は、鉄骨ブレース(H型鋼)工法による。

補強構面数は、1階4構面・2階4構面・3階2構面・合計10構面であり、既存建物の柱・梁で囲まれる架構に工場製作されたブレース部材を取り付ける一般的な工法である。

補強工事にあたっては、工事期間が夏休みのみでは収まらなかったため、仮設教室を設置して対応した。

## ●計画のポイント

必要とする耐震性能の確保と、通気・採光の両面で改修前の環境が大きく損なわれないよう鉄骨ブレースを用いた補強工法を採用し、耐震性向上と建物の機能性確保を両立させた。また、建物使用者への配慮から補強ブレース配置に当たっては、掃き出し部、洗面部等を避けて支障のないスパンに配置するとともに、機能改善の一環として意匠改修、設備改修も行なうなど、耐震補強、意匠改修、設備改修等の工事内容が総合的に調和するよう配慮されている。

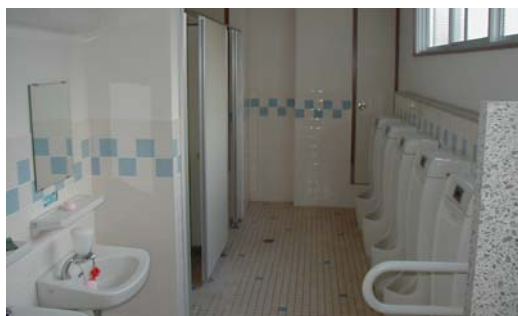
本校は、耐震補強工事から5年が経過し、また補強部材の設置理由を教員が児童に説明するなどの努力も払われており、補強部材は既に学校生活に溶け込んでいるようである。

[学校概要] 児童生徒数：255人、学級数11

■機能改善前



■機能改善後



便所  
耐震補強に伴う  
機能改善

■補強前



■補強後



西側外観

■補強詳細

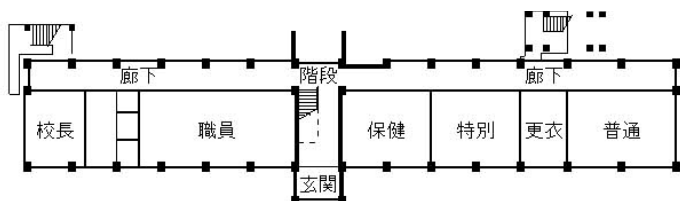


廊下部分

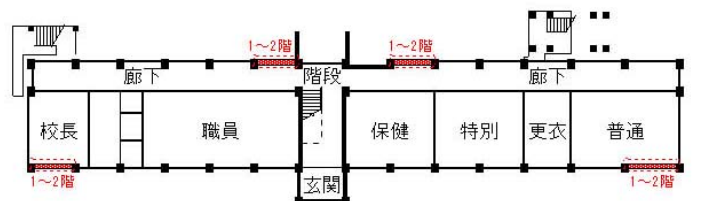


教室部分

工事期間	平成12年7月～ 平成12年12月（約6ヶ月）
全体工事費	276,276千円
補強部分 概算工事費	鉄骨ブレース 3,100千円/ヶ所
Is値 補強前→補強後	Isx=0.52 → Isx=0.79 Isy=1.00 → Isy=1.00



1階平面図（補強前）



1階平面図（補強後）



■図面

(凡例)

